



西横野小通信

学校教育目標 「学ぶ子」「助け合う子」「元気な子」

第12号

令和3年9月14日

発行責任者 半田 裕司

TEL 393-1127

よりよい西横野小をめざして

～学校評価アンケート集計結果～



2学期が始まり2週間あまりが過ぎました。夏休み明けの学校での子どもたちの様子を見ると、夏休み中の家庭中心の生活から学校で仲間と過ごす集団生活へと、意外と早く生活リズムを整えることができていたのではないかと感じています。それぞれのクラスで新たに決めた係活動にやる気をもって積極的に取り組む等、子どもたちの頑張る姿が様々な場面で見られています。その日その時の活動に助け合いながら取り組み、お互いによりいっそう気持ちよく過ごせる仲間づくり・クラスづくりをしていってほしいと思います。

さて、保護者の皆様には、7月に実施いたしました学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。その学校評価アンケートの集計結果について報告させていただきます。学校は、P D C A [Plan (目標設定)・Do (実行)・Check (評価)・Action (改善)] を常に行いながら教育活動を進めていますが、保護者や地域の皆様からの評価を伺い、更なる改善につなげていきたいと考えています。集計した結果やいただいたご感想・ご意見を真摯に受け止め、今後の学校運営に活かして参りますので、引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

【保護者対象学校評価アンケート集計結果】評価が高かった項目と低かった項目について記載します。

◎評価が高かった項目 ●評価が低かった項目

項目	質問内容	達成度	評価
1	◎学校便り・保健便り・学級通信等で、学校の様子やお子さんの様子がよく分かりますか。	91.4	A
2	◎学校は、子どもや家庭の相談にのってくれていますか。	91.9	A
3	◎お子さんは、思いやりをもち、相手の気持ちを考えた言動ができていますか。	90.9	A
4	◎お子さんは、いじめをしない心構えや態度が身に付いていますか。	94.9	A
5	◎お子さんは、食事や睡眠をきちんととっていますか。	93.8	A
6	◎お子さんは、学校で安全に過ごすことができますか。	96.3	A
7	◎お子さんは、避難訓練等を通して、安全に対する意識が高まっていますか。	92.7	A
8	◎お子さんは、交通事故や不審者に気をつけて、安全に登下校していますか。	96.9	A
9	●お子さんは、宿題・自主学習・読書等の家庭学習に進んで取り組んでいますか。	67.0	C
10	●お子さんは、夢や希望について、家族に話していますか。	79.7	B
11	●お子さんは、家族の一員として、家庭の仕事を受け持っていますか。	74.5	B

*評価欄の数字は、4段階(①そう思う・②大体そう思う・③あまりそう思わない・④そう思わない)で評価していただいた中で、①と②の回答数の割合を%で表したものです。高い数値ほど、達成度が高いといえます。

*評価欄については、80%以上の達成度を概ねの目標とし、A～D(A:80%以上、B:70～79%、C:60～69%、D:59%以下)で評価しています。

*児童へは質問内容の主語を「あなたは」とし、内容を変えずに表現を易くし、4～6年生に聞きました。児童の結果についての詳細は掲載しませんが、すべての項目において90%以上の数値でした。

【評価結果についての考察】

達成度としては全体的には良好と捉えられます。項目4「いじめをしない心構えや態度」、項目6「学校で安全に過ごす」、項目8「安全に登下校」については高い数値ですが、児童が心身ともに健康で安心安全な学校生活を過ごしていけるよう保護者及び地域の皆様や関係機関に協力していただきながら、今後も継続して指導・支援していきます。

一方で、項目9「進んで家庭学習に取り組む」、項目10「夢や希望」、項目11「家族の一員としての

役割」は、昨年の10月のアンケート結果と比べ数ポイント増加してはいますが、目標としている数値には達していません。

項目9については、家庭学習の定着が更に図れるよう、学びアップ週間の取組を通じた児童への支援や励まし、授業で活かせる宿題の工夫、読書への興味づけ等、学年の発達段階に応じて工夫していきます。ご家庭では、1学期にお配りしました『家庭学習の手引き』をご活用いただき、お子さんの学習の様子を見守り、励ましていただけるとありがたいです。

項目10については、学校朝礼や学級活動、特別な教科道徳、総合的な学習の時間等を通して、夢や希望を更に育めるよう工夫していきます。

項目11については、学校では学年の発達段階に応じて学校や学級での役割を与え、責任を持って取り組ませながらその頑張りを褒めることを通して、自己有用感が更に高まるようにしていきます。

【いただいたご感想やご意見について】

保護者の皆様から、コロナ禍での学校や学年の取組、日々の子どもたちへの指導等に対して、温かいお言葉をお寄せいただきました。同時に、課題として受け止めるべき内容のものもありました。いずれも、子どもたちへの温かい思いや願い、学校への大きな期待を感じました。いただいたご意見の中から下記の点についてお答えさせていただきます。よりよい西横野小学校にしていくため、ご意見を真摯に受け止め、活かして参ります。ありがとうございました。

① [コロナ禍での教育活動やPTA活動について]

児童の安全を第一に考え、学校行事等については、常に慎重に対応しています。コロナ禍で学校行事等を進めていく場合、かなりの制約はありますが、児童が達成感や充実感を持てるよう実施方法を検討・工夫しながら進めます。給食については、食べながら友達との会話を楽しむための環境整備が困難ですので、児童には我慢をしてもらい、黙食を学校全体として行っています。今年度はPTAバザーを実施する予定ですが、バザーが中止になった場合の体操着の販売については、別の販売機会を考えたいと思います。

② [生活アンケート（毎月末実施）を学校で実施する意義について]

生活アンケートは、児童が直接書くことによって、今悩んでいるどんなに小さなことでも、担任が児童の気持ちに寄り添い対応することができます。ただ、友達との関係を考えると、児童が生活アンケートに書きづらいこともあると思います。ご家庭でもお子さんから学校での様子を聞いていただき、少しでも気になる様子が見られたら、担任等に電話や連絡帳等を通して、お伝えいただくと大変ありがたいです。ご家庭と協力しながら、児童が楽しく学校生活を送れるよう、学校全体で努めていきます。

③ [学校での児童の様子がわかる通信や緊急時の迅速なメール送信について]

学校での児童の活動の様子等を通信やホームページ等を通していっそうお伝えできるよう、工夫していきたいと考えています。急激な天候の変化が予想されそうな時は、児童の下校の1時間前には、保護者の方に下校時刻の変更もあることをメールにてお伝えする等、児童の安全を第一に考え、保護者の皆様にできる限り迅速にお伝えします。

④ [児童の安全な登下校とあいさつについて]

児童自身が交通事故の未然防止のための意識を高められるようにするため、各学級や通学班会議、学校朝礼等で、今後も継続的に安全指導及び挨拶の大切さについての指導を行っていきます。

⑤ [PTA組織の縮小について]

PTA役員数を減らすことで少しでも保護者の方の負担が少なくなるようにと考えてきました。PTAの役員数については、将来の児童数の減少も見据え、本部役員数を減らしていく案が今年度の総会で承認されました。また、地区委員さんの数も地区の児童数を見ながら、今後も減らす方向で考えています。専門委員会の活動内容については、専門委員会の会議の議題としてあげていただくよう依頼し、保護者の方々に無理のない活動をお願いできればと考えています。

* 安中市陸上教室記録会について *



市内小学校5・6年生を対象にして、10月5日（火）に予定していましたが、『市小学校陸上教室記録会』は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、選手が会場に集まって行うことは中止とし、各校で10月中に記録を測定し、その記録を報告する形で実施することになりました。その記録に応じて記録証が授与されます。該当学年の児童・保護者の皆様には、参加方法や記録測定のための練習等についての詳細を後日、お知らせいたします。

なお、今年度の県陸上教室記録会は中止になりました。